

園長のつぶやき

還暦を迎えて

園長 渡部清久

どうどう還暦を迎えました。これは第二の人生の始まりだと思っています。体力はかなり昔と比べて落ちてきました。文字もかすんで見えるようになりました。さらに部分入れ歯にもなりました。それは、今日まで全力疾走で人生を駆け抜けてきた証だと思っています。

「老後はのんびり過ごささい」という声と、「あなたはまだまだやらなければいけないことがある」という両方

の音が聞こえてきます。後者の声の方

が少し大きくて、耳を澄ませばそれは

“幼い子どもたちが虐待死ゼロの世の中”になるお手伝いをしなさいという

声でした。児童福祉司を増やすとか、

見相を作るとか、施設を増やすとかで

はなく、根本から今の日本の社会を変

えるしかないんだと、そんな声が聞こ

えてきます。子どもは社会の宝だから、

国や地域社会、みんなを誉めて、叱っ

て、守っていきましょー！そんな社会

にしなさいと。

私にできることは、響の杜学園と地

域とが一緒になって子育てのモデルケ

ースを作ること。小さな一歩かも知れ

ないけど頑張っていきます。今日もど

こかで、地域のおじさん、おばさんが

見守ってくれている。そんな地域がた

くさん増えますように。

「老後はのんびり過ごささい」と

いう声には、色んな所に奥さんと旅を

したいと思っています。今年、アメリ

カに行こうと思います。ホノルルマラ

ソンに出ることにします。

還暦を迎えてのんびりどころか、私

の全力疾走はこれからも続きそうです。



一年間の行事

今年度の行事をまとめました。招待行事につきましても、ブログにてアップしていきますので、割愛致します。

八月 夏のキャンプ

夏休みは大房岬へ二泊二日のキャンプに行きました。テーマは「協力の夏」です。

毎年恒例となったウォークラリーでは炎

天下の中、幼児から高校生までお互いに協

力して全員が最後まで歩ききることが出来

ました！

キャンプファイヤーでは子どもと職員も自

分について語ります。自分を振り返り言葉

にすることでまた一つ成長できるのです。

二日目は一日頑張ったご褒美です！

皆で海に入り思いっきり遊びました!!日焼

けた皆の顔が達成感を物語っていました。

五月 春の全体外出

今年度も響の行事が始まりました。テーマは「ふれあいの春」です。地域をまわりスタンプウォークラリーを行いました。暖かい春の陽気に恵まれ、皆意気揚々と園長先生に「行ってきます！」と告げ、響公園を出発して地域をまわります。去年に負けないくらい気持ちを込めて…皆この日の為にグループ全員で何度も、挨拶の練習を行



第12号 ～響の杜～

第12号



皆で苦楽を共にする夏のキャンプは夏の最高の思い出になりました！

八月 球技大会

今年はいつものより少し長い夏休みとなりました。子ども達が大きく成長を遂げる期間です。職員は子ども達の力を最大限引き出してあげたい！と意気込んでいました。空いた時間を利用して愛ほーむはバスケ、

仁ホームは野球に取り組み毎日汗を流しました。

あいにくの空模様で野球開催は出来なかったのですが、バスケは開催しました。愛ほーむ対職員チームで白熱した試合が行われました。毎日頑張ってきた子ども達は、悔し涙を流す場面もあり…そんな仲間を励ましたり…何より共に頑張った職員が一番涙していたかもしれません。愛ほーむの挑戦は来年に続きます！



十月 ホームごとに外出

「男子寮 ゆりかもめリレーマラソン」毎日練習しているマラソンで大会にチャレンジしました。走っている時は全力ですが、休憩中は笑顔も見られました。一致団結した成果で好タイムを記録することが出来ました！帰りはレストランで夕食を食べて大満足でした。



十一月 響魂祭(学園祭)

秋の気配が感じられると響魂祭に向け

子ども達も職員も気合が入ります。来てくださる皆さまに感謝、心からのありがとうを届けたくて、がテーマです。当日は晴天に恵まれ、日頃お世話になっている方々が沢山来園してくれました。子ども達は全力投球で自分たちの発表を披露しました。トップバッターは可愛い幼児さんは「パプリカ」のダンスを踊りました。次は愛ほーむの皆が昨年よりもレベルアップしたダンスを踊りました。仁ホームは日頃から練習している空手でキレのある型を披露しました。ひまわりの家は太鼓で凛々しく決め

第12号 ～響の杜～

第12号



「女子寮・幼児寮 上野動物公園」
今までは千葉市の動物公園でしたが、今回は東京までお出かけです。女子寮の子ども達は幼児さんのお世話をしながら一緒に歩いてくれました。パンダも見られたようでよかったです！

「地域小規模 男子寮 清水公園」

天気にも恵まれ、沢山の着替えをもつてさあ、出発です！ ずぶ濡れそして泥だらけになりながら、目一杯遊びました。帰りは普段食べられない回転寿司をお腹いっぱい食べて帰ってきました。



第12号 ～響の杜～

第12号

ました。その後は子ども達がおもてなしを

しました。手作りの豚汁やケーキを提供し、

「いらっしやいませ」と笑顔でお出迎えす

ることが出来て、スコーンやポップコーン、

アップルパイもお陰様で完売し大盛況でし

た。来て下さった方々には子ども達の成長

を喜んでいただき、また皆さまから沢山の

ありがとうございますをもらいました。皆さんに支え

られていることをより実感した日となりま

した。

十二月 もちつき大会

毎年恒例のもちつき大会です。地域の

方々に今年も協力いただきました。子ど

も達は「よいしょ！」の掛け声に合わせて

お餅をつきました。中高生の女の子たちは

手際よくお餅を丸め、あんこなども作りま

した。つきたてのお餅は地域の方々と一緒

に美味しく頂きました。こうして皆さんと

一緒にお餅を食べていると今年も無事に年

の瀬を迎えられるな、という気持ちになり

ます。子ども達も大好きな行事のひとつで

す。ありがとうございます。



職員の声

今年度行事係を担った職員が学んだこと

や感じたこと…思いを書きました。

ひまわりの家 保育士 川名菜由乃

今年度、三年目にして初めて行事係とな

りました。

通常業務に加えての仕事なので、正直初めは大変に思う事ばかりでした。しかし、周りの先生方に助けていただき、行事を通して成長していく子ども達の姿に何度も胸を打たれ、最後までやり切ることが出来て本当に良かったと心から思います。苦しい先には、何倍もの嬉しいという気持ちと達成感があることを知ることが出来ました。これからも、子ども達の為に自分にできることを最大限やっていきたいです。

愛ほーむ 保育士 山口菜々子

今回初めて行事係となり沢山の事を学ぶことが出来ました。特に、行事を通すことによって子ども同士、子どもとの大人の関係性を深めることが出来る事、普段の生活とは違うアプローチの支援を出来る事、またその難しさが分かりました。行事が行事だけとしてではなく、生活での支援に行

仁ホーム 児童指導員 金坂美幸

四月より女子寮職員、六月より男子寮職員となりました、金坂美幸と申します。昨年度まで大学で児童虐待について勉強していました。宜しくお願い致します。

今年度より実際現場に入って働いてみて学んだことを生かす難しさを感じております。同時に、響で子どもとの生活を重ね、一層子ども達を守りたい、大切に育てていきたいという気持ちが膨らんでまいりました。自分の課題に取り組み、着実に成長する子どもを見習い、私も精進致します。

愛ほーむ 保育士 上田純香

四月より、愛ほーむの職員となりました上田純香と申します。子ども達と共に生活をしながら、私も共に日々成長させて頂いています。

夏には響の杜球技大会に向けて、子供達との練習の日々を通して、どんなに辛い時も大きな声を出し、全力で頑張る大切さを感じました。球技大会当日は負けてしまいましたが、経験したからこそ、その思いをバネにまた皆で頑張ろうという気持ちに繋がっていったのだと感じました。これからも一生懸命頑張って行きたいと思えます。

第12号 ～響の杜～

第12号

ました。その後は子ども達がおもてなしを

しました。手作りの豚汁やケーキを提供し、

「いらっしやいませ」と笑顔でお出迎えす

ることが出来て、スコーンやポップコーン、

アップルパイもお陰様で完売し大盛況でし

た。来て下さった方々には子ども達の成長

を喜んでいただき、また皆さまから沢山の

ありがとうございますをもらいました。皆さんに支え

られていることをより実感した日となりま

した。

十二月 もちつき大会

毎年恒例のもちつき大会です。地域の

方々に今年も協力いただきました。子ど

も達は「よいしょ！」の掛け声に合わせて

お餅をつきました。中高生の女の子たちは

事を取り入れて支援出来るように、より子どもに達成感を味わえるように、成長出来たと思えるように、学んだことを活かしてこれからも日々子どもたちと一緒に過ごしていきたいと思います。

新入職員紹介

今年度は、六名の正規職員が入職致しま

した。紹介させていただきます。

・川戸中学校元教諭

男子寮(仁ホーム) 吉田 剣太

・千葉大学教育学部 卒業

男子寮(仁ホーム) 金坂 美幸

・千葉明德短期大学 出身

女子寮(愛ほーむ) 深山 真由

・千葉経済短期大学 卒業

女子寮(愛ほーむ) 上田 純香

手際よくお餅を丸め、あんこなども作りま

した。つきたてのお餅は地域の方々と一緒

に美味しく頂きました。こうして皆さんと

一緒にお餅を食べていると今年も無事に年

の瀬を迎えられるな、という気持ちになり

ます。子ども達も大好きな行事のひとつで

す。ありがとうございます。



職員の声

今年度行事係を担った職員が学んだこと

や感じたこと…思いを書きました。

ひまわりの家 保育士 川名菜由乃

今年度、三年目にして初めて行事係とな

りました。

通常業務に加えての仕事なので、正直初めは大変に思う事ばかりでした。しかし、周りの先生方に助けていただき、行事を通して成長していく子ども達の姿に何度も胸を打たれ、最後までやり切ることが出来て本当に良かったと心から思います。苦しい先には、何倍もの嬉しいという気持ちと達成感があることを知ることが出来ました。これからも、子ども達の為に自分にできることを最大限やっていきたいです。

愛ほーむ 保育士 山口菜々子

今回初めて行事係となり沢山の事を学ぶことが出来ました。特に、行事を通すことによって子ども同士、子どもとの大人の関係性を深めることが出来る事、普段の生活とは違うアプローチの支援を出来る事、またその難しさが分かりました。行事が行事だけとしてではなく、生活での支援に行

仁ホーム 児童指導員 金坂美幸

四月より女子寮職員、六月より男子寮職員となりました、金坂美幸と申します。昨年度まで大学で児童虐待について勉強していました。宜しくお願い致します。

今年度より実際現場に入って働いてみて学んだことを生かす難しさを感じております。同時に、響で子どもとの生活を重ね、一層子ども達を守りたい、大切に育てていきたいという気持ちが膨らんでまいりました。自分の課題に取り組み、着実に成長する子どもを見習い、私も精進致します。

愛ほーむ 保育士 上田純香

四月より、愛ほーむの職員となりました上田純香と申します。子ども達と共に生活をしながら、私も共に日々成長させて頂いています。

夏には響の杜球技大会に向けて、子供達との練習の日々を通して、どんなに辛い時も大きな声を出し、全力で頑張る大切さを感じました。球技大会当日は負けてしまいましたが、経験したからこそ、その思いをバネにまた皆で頑張ろうという気持ちに繋がっていったのだと感じました。これからも一生懸命頑張って行きたいと思えます。

お礼

編集後記

千葉みらい響の杜学園 広報委員会

鏝塚奈々美・高橋祐太

小野寺晴香・松尾奈津子

令和二年 三月 吉日

響の杜開園以来、たくさんの方々に来園して頂きました。また、数々の寄贈もあり心からお礼を申し上げます。皆様の温かい贈り物を身体と心で受け止め、子ども達は感謝の気持ちを忘れる事なく日々生活しております。

今年度、響の杜学園は六年目を迎えました。新しい職員も加わりより一層パワーアップしたチーム響を目指していきます。子ども達の笑顔が一番大切にしながら、共に成長していきたいと思っております。

本来ならば、お名前を掲載してお礼申し上げたいところですが、ご迷惑にならないよう差し控えて頂きますことをご了承下さい。

日頃より沢山の皆様ご支援を頂きありがとうございます。今後も皆様にご迷惑をおかけすることもありますが、何卒よろしくお願い致します。

広報誌ですが、職員の手作りにて作成しております。表現に稚拙な箇所も多々あるかと存じますが、今後ともよろしくお願致します。

